

# 学童保育の充実を

山崎 雅俊 議員



▲増築された学童保育室で遊ぶ児童たち（戸田南小学校）

待機児童の解消策の一つとして、今年度、戸田南小学校学童保育室を増築し、来年度においては、戸田第一小学校学童保育室を改築する予定となっております。しかし、今後の展望といしましては、児童数の増加傾向から、さらに入室申し込みは増えるものと推測されることから、今後は、学校敷地以外にも学童保育室を求めていくことも必要と考えられます。

**議員** 学童保育の入室希望状況、今後の計画についてはどうか。  
**教育長** 平成16年度の入室申し込みにつきましては、定員670名のところ、640名の申込みがあり、5施設

**議員** 保護者との協力関係を、もっと進めるべきではないか。  
**教育長** 学童保育室が、さまざまな保護者の方からご支援いただけることについては、大変ありがたいことと受け止めます。今後は、保育内容の充実など、年間のスケジュールに応じて、保護者のご支援ご協力を得られるよう検討してまいりたいと考えます。  
**議員** 平成17年度以降の他部への移管を念頭に、早々に協議を進めるべきだと思いますが。  
**教育長** 福祉部を想定した検討委員会を設置して、検討してまいりたいと思っております。当面は、内部の検討委員会として位置付けて検討していくべきと考えています。保護者のご協力につきましては、年間事業の中で整理していく、ご協力のいただけるものについてはご協力いただき、保育内容のさらなる充実を努めてまいりたいと考えております。

**議員** 昨今、児童虐待の事件が多発し、深刻な社会問題となっている。虐待防止は社会全体で取り組むべき課題であり、地域の幅広い支援ネットワークが必要だ。未来の宝である子どもたちが悲惨な目に遭わないためにも、虐待防止対策の強化こそ重要課題だ。本市の現状把握と取り組みは、  
**福祉部長** 現状では、虐待の相談件数は増加傾向にあります。悲惨な事件が起こることがないように、児童虐

# 防犯対策について問う

奥田 実 議員

**議員** ①学校と保育園の防犯体制において、防犯カメラを設置し、安全対策をより万全に。  
②スーパー防犯灯設置要望の、その後の経過は。  
③車上狙い対策として、駐車場にセンサー付きライトの設置促進と助成制度の検討を。  
**教育部長** ①各小中学校においては、緊急管理対応マニュアルを基に、不測の事態に備えています。具体的には、門扉の閉鎖、

校内巡回、来校者の氏名記入、全児童・生徒への防犯ブザーの携帯等の対策、そして、小学校においては、制服の警備員を配置し、安全確保に努めていきます。防犯カメラの設置については、今後の検討課題とさせていただきます。  
**市民生活部長** ②今後も県に強く要望してまいります。また、市独自ということについては、蔵警察署と協議してまいります。  
③深夜間に多い盗難の予防に有効と思われるので、民間駐車場施設設置等助成制度の中でも指導してまいります。また、助成制度については検討してまいります。  
**市長** 建て替えをしなければいけないと考えております。休館にしないのでないか、考えているところであります。また、他の施設との複合をどうしたらいいかなど、検討委員会ですれらをよく検討し、その上で決断していきたいと思っております。

上戸田福祉センターの建て替えは



▲スーパー防犯灯設置で犯罪抑止を

\* スーパー防犯灯=危険な事態や事件、事故が発生した時に警察署へ通報できる「通報ボタン」などが備わっている

# 自動交付機の設置は

中名生 隆 議員



▲他市の駅構内で利用される自動交付機

**議員** 戸田市内の3駅の利用者は、年々増加している。多様化する市民ニーズに対応して、駅前市役所のイメージで、駅構内に住民票などの自動交付機の設置をしてはどうか。  
**市民生活部長** 自動交付機の設置スペースについては、設置のある程度の方向性が見えた早い時期に、J-Rと協議してまいりたいと考えています。  
**議員** 杉並区の高円寺駅構内にある民間のコンビニに、コンパクトな自動交付機が設置されている。その他、西大宮郵便局等の設置状況を調査してきたが、コンビニ等に設置されたコンパクトな自動交付機の方が、利用者にとっては利便性が高いことから、駅周辺の民間施設への委託も検討してはどうか。  
**市民生活部長** 民間施設、いわゆるスーパーやコンビニ等への設置は、一定の環

境確保の上で、設置することは可能と考えています。J-R駅の自動交付機の設置については、駅のコンコース、テナントのビーンズへの設置など、ある程度の方向性が見えた早い時期に、J-Rと協議してまいりたいと考えています。なお、設置のタイムスケジュールは、平成17年度の後期を考えています。  
**議員** 地球温暖化防止、そして子孫に対しての環境保全のため、一度使用したレジ袋を再利用する、マイバック、ノーレジ袋デーのキャンペーンを実施してはどうか。併せて、アンケート調査も実施してはどうか。  
**市民生活部長** 本市にとって、どのようなキャンペーンが効果的かを調査研究していきたいと考えています。アンケート調査は、アクセスが増えれば、本市のホームページの活用も可能と考えています。また、今後市内環境団体、商工会とも協議してまいります。

レジ袋削減について  
**議員** 昨今、児童虐待の事件が多発し、深刻な社会問題となっている。虐待防止は社会全体で取り組むべき課題であり、地域の幅広い支援ネットワークが必要だ。未来の宝である子どもたちが悲惨な目に遭わないためにも、虐待防止対策の強化こそ重要課題だ。本市の現状把握と取り組みは、

# 児童虐待防止対策の強化を

手塚 静枝 議員



▲子どもとのふれあいに本の読み聞かせを

待防止ネットワーク会議を構成する関係機関の連携や、医療保健センター、幼稚園、保育園、学校などと連携を密にしたいです。  
また、新設される保育園に子育て支援センターを開設するとともに、虐待や各種相談に対応するため、家庭児童相談員を増員します。  
**議員** 介護予防に効果をおげ、注目を集めている手法としてパワリハビリがある。このパワリハビリは、トレーニングマシンを使って

って体の動きを取り戻す高齢者向けの新しいリハビリの方法である。本市でも、導入したらどうか。  
**医療保健センター事務長** パワリハビリは、介護予防に効果があると認識しており、将来的に導入を検討しています。医療保健センター建て替え基本構想にこの事業を取り入れます。  
**議員** 市役所正面玄関は2階にあるため、石畳で急な坂を上る構造になっている。グリーンの歩行者用部分を、凹凸がなく滑りにくい路面に改善できないか。  
**総務部長** スロープは凹凸面になっており、市民の皆さんの歩行について、特に高齢者や女性の方々は、ご不便をおかけしています。今後は、安全で滑りにくい路面に改修すべく、工法等を十分検討してまいります。

正面玄関のスロープ改善